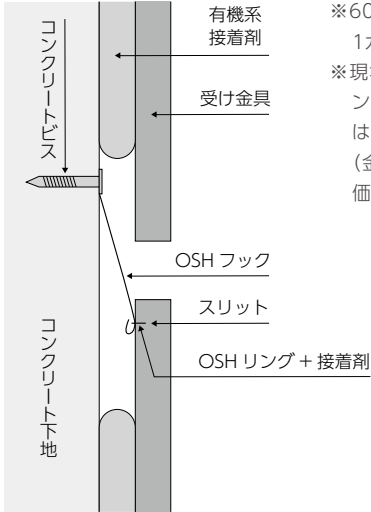


On Site Hook

オンサイトフック工法（大形タイル壁面施工の工法）

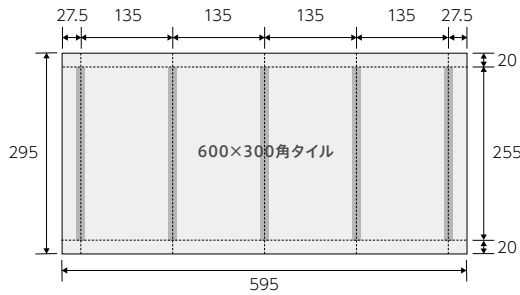
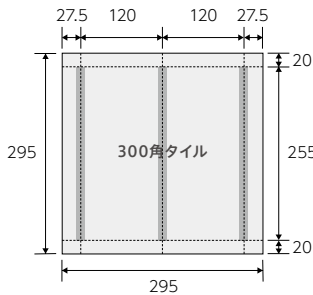
従来の「金物と接着剤を併用した大形タイル工法」に比べ、タイルと釣り金物が固定されていないため、現場にて金物でビスで支持する際の自由度が高く、施工性に優れた画期的な大判タイル壁面施工の新工法です。



※600角と600×300角は2カ所、300角は1カ所。
※現場にてタイルの裏面にディスクグラインダなどでスリットを入れ、OSHリングをはめて接着剤で固定することも可能です。（金物と接着剤だけの販売も可能です。価格などはお問い合わせください。）

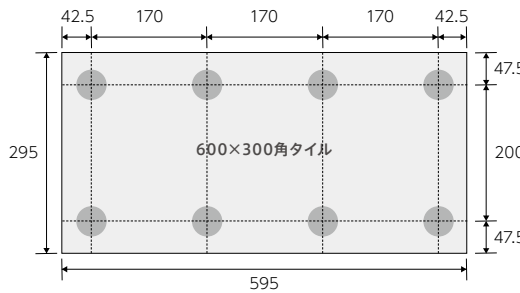
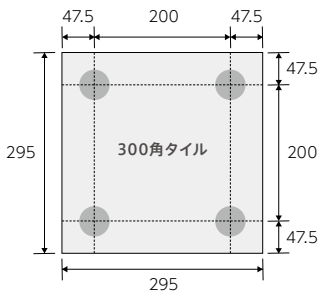
◎接着剤ビート状塗布例（張り代20mm以下）

※塗布する位置はタイルの端部から20mm程度あけて、線状の間隔は150mm程度以下となるようにします。（単位：mm）



◎接着剤ダング状塗布例（張り代6mm以下）

※塗布する位置はタイルの端部から40～50mm程度あけて、線状の間隔は200mm程度以下となるようにします。



◎金具の取付位置

※取付金具は300mm角以上のタイルでは、2カ所以上設けるようにしてください。
※OSHリングは基本出荷時にタイルにセットされていますが、現場でディスクグラインダなどでスリットを入れ、接着剤で固定し取り付けて頂くことで、コスト削減も可能です。（推奨接着剤：「シュンカンロック」）

